

2018年6月4日

ランクセス、過去 10 年間で 世界で約 70 万人の若者に教育支援を実施

ランクセス株式会社

- 過去 10 年間にわたり、世界中の製造拠点で教育に関する支援を推進
- 2008 年以來、教育プロジェクトに約 800 万ユーロの投資
- 17 カ国で 500 件以上のプロジェクトを完了
- 今年度、世界で 75 件の教育プロジェクトを計画

ドイツの特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、2008年の世界的な教育イニシアチブ発足以来、今年で10年目を迎えました。ランクセスは、2008年中旬にこの教育イニシアチブを立ち上げ、過去10年間にわたり、私たちの企業方針が最も注力する分野のひとつとして、社会的コミットメント、特に専門的な教育や研修への支援を推進してきました。ランクセスは、今後も企業として、同分野へのコミットメントを継続していく予定です。今年度、ランクセスグループでは、世界で75件の教育プロジェクトを支援する計画です。

「私たちが将来も存続するために、基盤となるのは教育です。そのため、若者の育成は欠かせません」と、ランクセスの経営委員会メンバーであるレニエー・ファン・レッセルは、グループのコミットメントについて説明しています。さらに、レニエー・ファン・レッセルは、次のようにも述べています。「今後、世界市場においてランクセスがポジションを拡大し続けていくためには、技能とやる気のある科学者が必要です。その為、学校という教育の現場で、科学と創造力に対する情熱をかき立てたいと考えています。私たちのコミットメントとともに、子供たちや若者たちがビジネスの未来、そして彼ら自身の未来を形作る後押しをしていきたいのです」

2008年以來、ランクセスは若者向けの教育と知識向上を目指す教育イニシアチブにおよそ800万ユーロを投資してきました。プログラムの恩恵を受けた学生は合計でおよそ70万人にのぼります。過去10年間にわたり500件を超える教育プロジェクトに取り組んできました。

日本での取り組み

ランクセスは、東日本大震災により被災した子どもたちの支援を目的に、2011年よりセーブ・ザ・チルドレンの活動を支援しています。その支援活動を通して、被災地の復興が進む中、子どもたちへ、さらなる支援の拡充を目指し、2014年から宮城県内で化学実験教室を開催するプロジェクトを開始しました。毎年、社内横断的に希望者を募り、有志によるプロジェクトチームを立ち上げ、実験教室の企画・準備を進め、東北の宮城県や岩手県などで開催してきました。

また、ランクセスは、世界的な指揮者である小澤征爾氏が立ち上げた特定非営利活動法人「小澤国際室内楽アカデミー奥志賀(以下、OICMA)」を、設立時より7年間継続して支援し、その活動のサポートを行ってまいりました。OICMAはこれまで、過去7年間に延べ168名に上る日本、中国、韓国など、アジアの若手音楽家の育成に取り組み、高い実績を積んでいます。

ドイツでの科学技術教育への取り組み

ランクセスは、ドイツ国内においては、提携学校で実施する科学教育プロジェクトを支援しています。基金を活用し、ここ数年にわたってドイツの学校に新たな実験施設や技術装置、化学・生物・物理・コンピューターサイエンスの教材を提供してきました。また、生徒と教師の両方を対象とした数多くの実践的プロジェクト週間やワークショップを開催してきました。さらに、特別に設計された化学実験キットや理系科目の特別教材を各地の小学校に提供しています。

また、本年、ドイツ国内で予定されるプロジェクトには、水質および水質汚染の研究や、「Kleine Forscher ganz groß(大きな影響を生み出す小さな研究者たち)」と称する学校間の共同ワーキンググループの設立、実験デーの主催を通して、学生が科学の世界を間近に、個人的に経験できる機会を提供しています。また、ランクセスは、才能のある若者に対し大学で教育を受ける機会を提供することにも力を入れています。連邦政府のイニシアチブであるドイツ奨学金の一環として、ランクセスは8つの大学で50名の学生を支援しています。

ランクセスのSDGs(持続可能な開発目標)への取り組み

2015年に国連持続可能な開発サミットで採択されたSDGs「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」における17の目標では、4番目に「質の高い教育」という目標を掲げています。ランクセスグループでは、2015年の制定当初からSDGsに掲げる17全ての開発目標に取り組むことを表明し、事業活動、社会貢献活動を通して推進してまいりました。

日本においては、本年2月に、SDGsの17の目標それぞれについて、ランクセスの取り組みを紹介する日本語ウェブサイト(<http://lanxess.co.jp/jp/sustainability-japan/sdgs-j-j/>)を公開しました。また、本年5月には、従業員、取引先など、SDGsに関する各開発目標について知ってもらう啓蒙活動の一環として、また、ランクセスのグローバルでの取り組みを公開し、国内における取り組みへの推進につなげることを目的として小冊子を作成しています。

詳細情報については、www.bildung.lanxess.deを参照してください。

これは、ドイツ・ケルンで5月28日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界 25 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2017 年の総売上は 97 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 19,200 人、世界中に 74 の拠点を展開しています。主な事業は、中間体、特殊化学品、プラスチックの開発、製造とマーケティングです。また、ランクセスは、サウジアラムコ社との合弁会社 ARLANXEO(アランセオ)を通して、合成ゴムを提供するリーディングサプライヤーです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス(DJSI World)、ヨーロッパ・インデックス(DJSI Europe)および「FTSE4Good」の構成銘柄です。

ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements)

本プレスリリースには、ランクセスの予測、見解、期待、そして第三者からの引用を含む、予測・予定事項の記述がございます。様々な既知あるいは予測不能なリスク、不確定要素、またその他の要因により、実際に発生する結果、財務状態、発展及び業績が、本資料に記載の予測・予定事項と大幅に異なる可能性があります。本資料に示される将来予測に関する意見の正確性や進展が実際に起こりえるかどうかに関しても責任を負うものではありません。ここに示されたいかなる情報、予測、推定、目標、意見に関して、明示的あるいは黙示的な表明や保証を行うものではありません。そのため、これらの記述につきまして、本資料の記載事項に全面的に依存されることは控えて頂きますようお願いいたします。本資料に示したいかなる脱漏、誤った記述に関しても責任を負いかねます。また、この資料を使用することによる直接的あるいは間接的に生じる事項に関して、ランクセスとその関連会社、役員、責任者、従業員は一切の責任を負いかねますので、併せてご了承いただきますようお願い申し上げます。

その他の情報

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の「プレスリリース」項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://globe360.net/broadcast.lanxess/> (英語)

ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<https://webmagazine.lanxess.com/ja/> (日本語)

ランクセスの Twitter、Facebook、Linkedin、YouTube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

http://www.twitter.com/LANXESS_JP (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/lanxess> (英語)

(2018-00041J)